

「児童虐待？」あなたならどうしますか？

「SOSを見逃していませんか？」

虐待は家庭内という密室で起こるため、しつけと判断がつきにくく、見過ごされてしまうことも少なくありません。

虐待から子どもを救うためには、子どもや保護者のSOSに気づき、救いの手を差し伸べることで、子どもを虐待から守りましょう。

□ 虐待を受けている子どものサイン

- ・ 顔や身体に不自然な打撲等の痕がある
- ・ 着衣や髪の毛がいつも汚れている
- ・ 戸外へ放り出されている

□ 保護者の出すサイン

- ・ 地域など交流がなく孤立している
- ・ 小さい子どもだけを残り外出している
- ・ 子どものケガについて不自然な説明をする

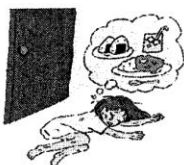
虐待を受けたと思われる児童を発見したら迷わず警察に通報するか、次のところに連絡してください！

◆ 児童相談所共通ダイヤル

189（イチハヤク）

◆ 匿名通報ダイヤル

082-924-839



11月5日は「津波防災の日」

平成23年3月に発生した東日本大震災に伴い、平成23年6月に「津波対策の推進に関する法律」が制定されるところに、11月5日は「津波防災の日」と定められました。

＜災害対策の心がけ＞

◎ 身の回りの災害危険箇所などを知りましょう

災害の種類に応じた避難場所・避難経路を確認

◎ 災害発生の危険性をいち早く察知しましょう

◎ 気象情報・避難情報を確認

◎ 災害発生の前触れを見聞きしたら、周りの人に伝える

◎ 自ら判断して適切に行動しましょう
地域住民で助け合って行動

備えあれば憂いなし

- 懐中電灯、ラジオ、常備薬、お薬手帳などの非常持ち出し品を準備しましょう
- 3日程度（可能な限り1週間分）の食料、飲料水を備蓄しましょう。
- 建物の耐震化や家具の転倒防止対策を施しましょう。

WANTED!

我々は諦めない！

平成30年8月末現在、全国の警察から指名手配されている者は、約660人に上っています。

11月中に全国警察の総

力を挙げて追跡捜査を行うこととしています。よく似た人を見掛けたといった情報等、どんなわずかなことでも結構ですので、警察に通報していただくようお願いいたします。



お知らせ

早めのタイヤ交換を！

砂谷駐在所管内では、毎年路面が凍結し、車両の立ち往生が相次ぎ、国道も通行止めになることがあります。

標高が高いこともあり、路面が凍結することが非常に多いため、早めの冬用タイヤを装着し、交通事故防止に努めましょう。

備えあれば憂いなし！



広島県警察
Hiroshima Prefectural Police



なくそう犯罪
082-924-839

広島市防災情報メールの登録はこちらから→entry.bousai.city.hiroshima.jp

佐伯警察署 広島市佐伯区倉重1丁目26番1 電話(082)922-0110